

集客の 企画・設計・施工・
維持管理の実際

ショウガーデン

井手みえこ 松田一良 大林修一



シンプルで機能性に富むボックス型ガーデン



寄せ植えならぬ“寄せ鉢”ガーデン 「コンボガーデン」は90cmから1m程度の箱型プランターの、天板の複数の穴にカセット式内鉢を組み込んでつくる寄せ鉢風ガーデンである。観葉植物をはじめ鉢花や花苗をそれぞれの内鉢に仕立てておき、配置や移動はこの内鉢を出し入れして行う。内鉢ごとの交換が簡単なため、季節ごとの花の入れ替えや傷んだ花の手入れが容易に行える。

また、台風時などには内鉢を抜いて保護するなど寄せ鉢風ならではのよさで手入れができる。

プランターを移動してレイアウトを変え、庭園の雰囲気を変え、簡単にできるなど、シンプルだが機能性に富むシステムといえよう。



ベランダに1m角程度の箱型のガーデン「コンボガーデン」を設置して緑の眺めをつくる。「コンボガーデン」は底面給水型の“寄せ鉢”とでもいえるシステムである。草花ポットだけでなく樹木や花木が使えるので、小さな雑木林のようなコーナーをつくることできる。植物の手入れは内鉢を出し入れして行うので簡単なことも魅力である

企業イメージを強くPRする ユニークな印象の広告植栽

大林修一



12種類の多肉植物を使って
このシステムではパソコンでデザインし、
その図面を基に植物の種類と数量を準備できる

宣伝手法としての広告看板には多くのスペースが取られている。無節操な広告は景観的にも受け入れられないが、緑化された看板であれば環境的意義があるため、今まで広告看板を置かないスペースでも可能になり、新しいマーケットが築かれることだろう。

この広告植栽を屋上、屋根、壁面だけでなく都市の中のさまざまな空間に行うことにより、環境改善につながるのではないだろうか。

この広告植栽システムの基盤は、径8cmの六角形が

連なったハニカムプランターで、ヨーロッパでは傾斜屋根等で主に使われている。風雨による用土、苗の流失防止、施工が容易などの特徴があり、これらを改良したプランターでさまざまなデザイン緑化を可能にしている。デザインも農場で行ったものを再現できる。その際、パソコンで計画されたデザインを容易に生産側が再現できることも可能である。

この方法を可能にしたハニカムプランターを使った緑化システムを紹介したい。



5種類のセダムを使って
システムの基盤であるハニカムプランターは、8cm単位で植物を変えられるので、細かい文字やデザインも可能である

ハイクオリティライフを実現する マンションの緑化デザイン



建物に囲まれた中庭に浮島池があるマンション



中庭に浮島池のあるマンションの フローティング・ガーデン

場 所 東京都 練馬区豊玉

植 栽 鳳コンサルタント株式会社 環境デザイン研究所、
設計・施工 グンゼグリーン株式会社、株式会社光栄

協 力 大林修一

住む人のライフスタイルに添う花と緑の景色 マンションの風景として建物の周囲やアプローチの植栽はすっかり馴染みである。従来通りの樹木垣や入口にぽつんと置かれたコンテナに限らず、さまざまな草花を彩りよく植えたガーデニングテイストの前庭やコンテナガーデンの玄関口、さらにはパティオ(中庭)のあるマンションなど、多様な緑化デザインは年ごとに増えている。こうしたマンションの緑化は道行く人を楽しませ、美しい街並づくりの一端を担っている。

いっぽう、そこに住む人びとのライフスタイルに添った緑化デザインが急速に求められているともいえる。ここに紹介する事例はいくつかの建物の棟の間に人工池があるマンションで、日本の原風景のような水の眺めとエコロジカルな環境をつくっている。もう一件は小型の集合住宅であるが、住人はパティオを介して朝夕に挨拶を交し、温かなコミュニケーションを育んでいる例である。

センターホールを印象づける大型植栽

店の顔として親しまれるグリーン
ショッピングセンターのグリーン植栽で欠かせないのは、来客がまず目にするセンターホールの大型植栽である。その店らしさを強調する樹種と植栽デザインでのびのびとした憩い空間をつくり、店の顔として印象づけることを意図した。

熱田店では7mにもおよぶヤシの木がエスカレーター脇を飾り、釧路店のアロウカリアは8mの高木と樹形で北の雪国らしい景観をつくり店舗をアピールしている。

センターホール以外には飲食スペース、吹き抜けの高所壁面、ショッピングモールの回廊などのグリーン植栽が効果的である。

これらのグリーン植栽は気持ちよい癒しのレストスペースとして来客に親しまれている。

ローコストの維持管理が必要 ショッピングセンターの植栽は回廊に点在する大型コンテナ、人の手の届かない高所の壁面グリーン、ブース内のコンテナなどさまざまである。

これらの維持管理は、環境の異なる植物を長期間にわたって美しく保ち、かつランニングコストを最低限におさえることが要求される。

イオンの各店では清潔でエコロジカルなハイドロカルチャーシステムを用いることで自動給水システムを容易にし、人手のかからない維持管理を行っている。

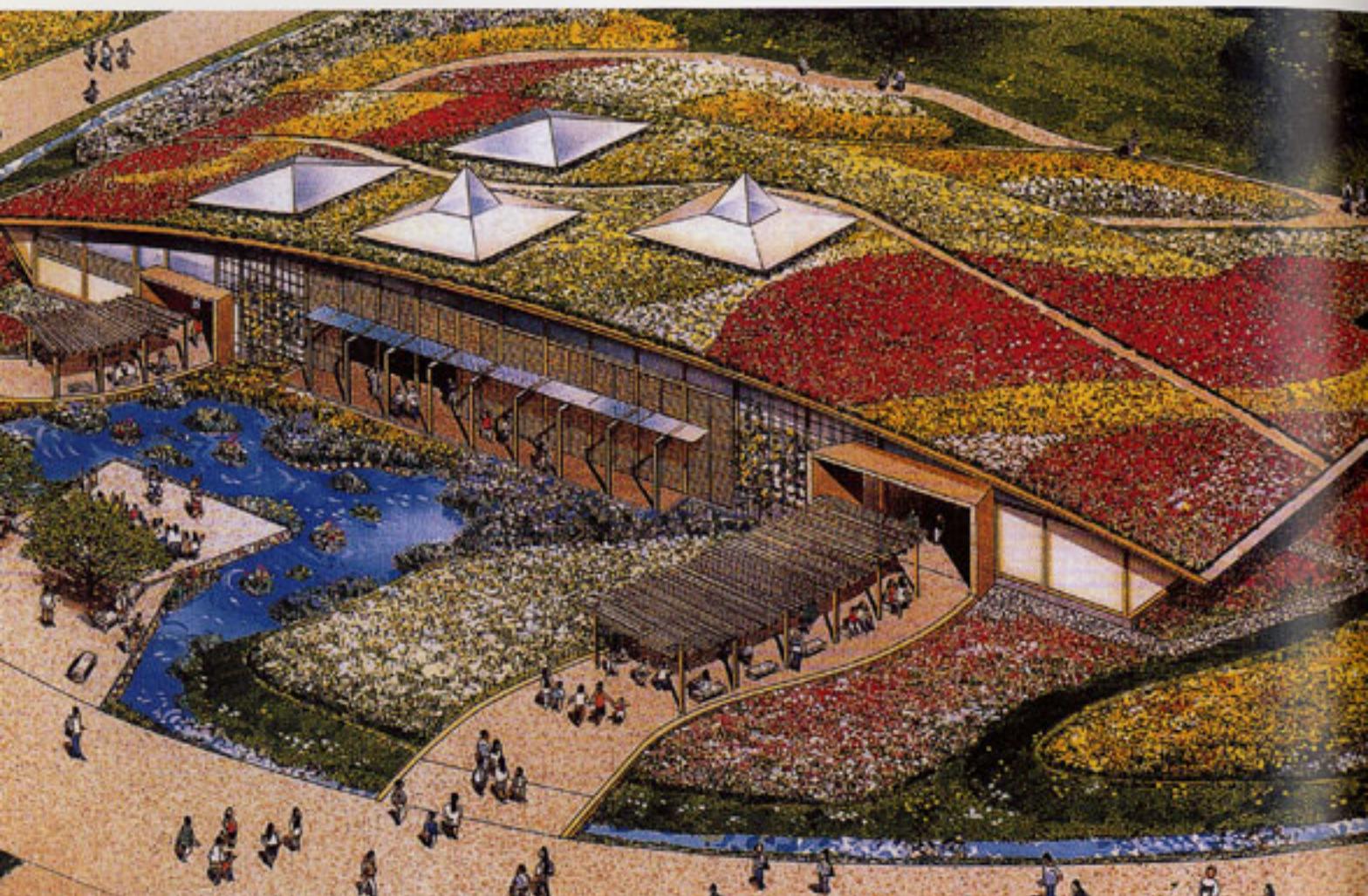


飲食スペースの植栽。7mにもおよぶダイサンチクはガラス戸越しの光に輝き清々しく気持ちよい空間をつくっている



エスカレーター脇のアレカヤシ。来店者の目に真っ先に飛び込んでくる

省エネ+アメニティの体現 エコロジカル・ルーフガーデン



うつくしま未来博21世紀館の緑化屋根と周辺植材パース。棚田状の敷地で、棚田の花畑と緑化屋根の植栽デザインは連携させている



屋根緑化のポーチュラカ(カーミン・黄・白等)部分。遠くに山脈を望む空中庭園。21世紀ライフスタイルの一端を体現してみた

ジャパンエキスポ イン 福島 2001 うつくしま未来博21世紀建設館・緑化屋根

実施目的 環境負荷の低減と自然とふれあう暮らしとの共生を体現する展示

展示期間 平成13年7月7日～9月30日

場 所 福島県 須賀川市

出 展 者 福島県土木部

建築設計 岩村和夫+岩村アトリエ

緑化屋根
設計・施工 井手みえこ・(株)プラネット

屋上緑化の二つの視点 21世紀を迎えた頃から屋上緑化は普及時代に入ったといわれる。また、屋上緑化の目的には、基本的に二つの異なった視点がある。まず、「環境問題対策型」は、ヒートアイランド現象の低減、

コマーシャルのショウガーデン

沖縄リゾートの癒し快適空間 ホテルのウエルカムシーン



太陽の季節を楽しむ リゾートホテルの多彩な花緑シーン

実施目的 「ザ・ビーチタワー沖縄」
グランドオープンの植栽

場 所 沖縄県 北谷町美浜

植栽設計 大林修一 (株)プラネット
施 工

7mのヤシがつくる緑のシャワー 館内に一歩足を踏み入ると、そこには7mにもおよぶヤシを中心に亜熱帯植物が茂るステージがある。太陽の季節を楽しむリゾート客をみずみずしい癒しのシャワーが迎える。ホテルのコンセプトは「花のあるホテル」である。館内の植栽もこのコンセプトを反映して、1階のフロント周りには約30種類、3階のセンターボイドには約70種類の植物で多彩で生命力あふれるウエルカムシーンをつくった。



家族連れのレストスペース

ショッピングセンターの癒しのグリーン植栽

花と緑の店舗計画を勧める イオングループのグリーン植栽

施設名称 イオンショッピングセンター

施設場所 北海道 釧路市、札幌市 千葉県 成田市
静岡県 浜松市志登呂 愛知県 岡崎市、
名古屋市熱田区 岡山県 倉敷市 高知
県 高知市

植栽設計 関基治、大林修一

植栽施工 株式会社プラネット

買物を楽しんだ後の疲れを緑で癒す エントランスや回廊には季節季節の大型コンテナ花があり、センターホールや飲食スペースには天井にまで伸びた大きな緑樹がのびやかな空間をつくっている。

家族連れの客は其中で買物を楽しみ、緑のレストスペースで疲れをとっている。こうした花緑はショッピングセンターでお馴染みの風景であり、来客になくはならないものとして親しまれており、大切な集客の役目をも果たしているといえよう。

イオンショッピングセンターは店舗計画に花緑を積極的に取り入れている。各店の植栽事例を紹介する。

